



東京2020オリンピック

●メディカルスタッフとして参加 in カシマサッカースタジアム



2.3頁 東京2020オリンピック
メディカルスタッフ参加記

4頁 公益社団法人 日本柔道整復師会
「匠の技 伝承」プロジェクト 参加報告

5頁 私の散歩道（渡良瀬遊水地）

6頁 県民健康講座 / 新入会員 / 訃報 / 編集後記



東京2020オリンピックメディカルスタッフ参加記

幸田 典紀（県南支部）

今回、茨城県アスレティックトレーナー協議会からの推薦で、カシマサッカースタジアムでのメディカルスタッフとして参加しました。

国際大会への参加は、およそ40年前に当時マイナーであったアスレティックトレーナーを目指し、柔道整復師の資格を取得した頃からの最終目標でした。

開催まで幾度となく予定の変更もあり、戸惑いもありましたが、試合開始前に選手と同じピッチに立ち、対戦国同士の国歌を聞いた時の感動は今でも覚えています。

親善試合やテストマッチとは違い、国の威信をかけた試合での選手の緊張感を感じることができ、たとえ負けたとしても相手国を称える若い選手達にも感動をもらいました。また、FIFA メディカルオフィサーからの研修もあり、基本的な対処は変わらないものの、国や競技により対応や処置の違いも改めて認識しました。

私は現在も県南中体連サッカーや県選抜帯同トレーナーとして現場に携わっておりますが、この経験を後進のトレーナーや指導者の方々にフィードバックしながら、今後も活動をしていきたい所存です。

吉原 貴範（県南支部）

今回、カシマサッカースタジアムを会場にする、東京オリンピックのメディカルスタッフとして参加しました。以前、お世話になった元筑波大学教授の宮川俊平先生と、水戸赤十字病院副院長の上牧裕先生が、医療責任者をされており心強い思いがいたしました。

昨年1月の晴海トリトンスクエアでの医療従事者を対象とした役割別研修から始まり、Webでの講習会・リスニングを数回行い、今年6月にカシマサッカースタジアムでの会場別研修が行われ開幕を迎えることになりました。

コロナ禍での開催で、PCR検査を行い、バブル方式を採り無観客の開催となり、参加初日には、事前にFIFA メディカルオフィサーによる熱い講習が行われました。

FOP（担架）の構成は、医師1人・理学療法士1人・柔道整復師2人で選手ベンチの脇に待機、すべての試合で大きなかげが人もなく無事役割を果たすことができました。

オリンピックという世界最大のスポーツの祭典に私たち柔道整復師がメディカルスタッフとして参加できたことは、素晴らしいことで柔道整復師の地位向上に一役を担ったのではないかと思います。

今後、外傷の手当てを日ごろより生業とする我々柔道整復師の活躍の場が、大きなスポーツイベントにも、広がっていくものと思われます。

中川 翔太（水戸支部）

私は、カシマサッカースタジアムで行われたサッカー競技の医療ボランティアを担当しました。ボランティア内容は、プレー中に接触し倒れて動けなくなった選手や心肺停止状態の選手を、ボランティア4人1組となり担架で搬送する役目でしたが、担当した試合では特に大きなケガもなく終えることができ安心しました。

待機中はベンチ脇、加えて無観客の中、プレーしている選手の気迫や掛け声がスタジアム内に大きく響いて私の胸にひしひしと伝わってきました。

特に、日本対ニュージーランド戦のPK戦は、ピッチ上の緊張感がこちらにも伝わり、シュートを打つ選手は強靭な精神力がないと決められないなと感じると共に、選手達に敬意を表しました。

私は、待機している間、倒れている選手がいないか注意深く観察する中で、それぞれの国の選手のプレースタイル、ウォーミングアップ等を見る機会があり、特にウォーミングアップは、国によってやり方が違うので様々な方法を見ることができ、とても参考になりました。

助川 悟志（水戸支部）

スタジアムは、内外共に厳戒態勢で警察と警備の方々で固められ、我々メディカルスタッフは毎回PCR検査とN95マスクの装備をして試合開始まで医務室で待機し、選手や他のスタッフとも交流を遮断されました。

私の担当部署はピッチのすぐ横で、ウォーミングアップを間近で見ることが出来る正に東京2020オリンピックのキラキラと輝いた夢の舞台です。

更にチームごとの雰囲気は様々で、個性豊かであり、ウォーミングアップ方法も、国ごとに何種類も方法があり、とても勉強になり、食い入るように見てしまいました。

同じ流れでどの国もアップしているのに対し、ブラジルは一貫してボールを使ったアップをしているのが印象的でした。

試合中は選手が倒れると緊張感が高まり、サイドライン外までスパインボードを移動し何度も待機する事もありましたが、幸いに重傷者はいませんでした。

オリンピックカラーに包まれた会場、FIFAメディカルオフィサーの1時間の熱い英語のみの救護研修、チームベンチまで一体で歓喜するPK戦、医務室での試合後のメディカルスタッフチームのブリーフィング、ミーティングなどを経験し、私は今までなかった新しいエネルギーをもらった感じがしました。

この貴重な体験を糧に更なるスポーツ発展のサポート活動に邁進していきます。

藁谷 和彦（水戸支部）

東京2020オリンピック競技大会は、柔道整復師がメディカルスタッフの一員として参加が認められた、オリンピック史上初めての大会となりました。

この決定により私達が参加できたのは、カシマサッカースタジアムで行われたサッカー競技でした。

活動内容は医師1名、理学療法士1名、柔道整復師2名で、グランド内ベンチ脇に待機し、負傷した選手の担架搬送でした。担架搬送であっても、組織委員会が行なう医療従事者を対象とした役割別研修が全国で開催されました。

この研修に参加し、国際大会基準の技能実習の厳しさ、レベルの高さに驚かされ、特にCPR訓練は正誤判定機能付きシミュレーターを各自1体ずつ配置され、各自の技術正誤評価をパーセントで表す徹底ぶりでした。

続いて、スクープストレッチャー・ヘッドイモビライザーCHを使用し、担架搬送訓練を実施しました。この経験は医療従事者の一員として柔道整復師が認められるためにも業務範囲だけでなく救護技術として必要不可欠な事だと痛感しました。

莊司 智也（水戸支部）

今回、カシマサッカースタジアムで開催されたサッカー競技大会のメディカルスタッフの一員として活動する機会を得ました。実際に競技に携わったのは3日間ですが、医師1名のほか理学療法士と柔道整復師の4名が一つのチームとなって選手の怪我等の対応に当たりました。このチームが、選手のフィールドキャストとして試合中ベンチサイドに待機しており、主審の要請によりフィールドに入り、搬送、処置を行いました。また、会場は厳重な警戒の中、トイレ以外は一切退出する事はできませんでした。

無観客でもいざフィールドに立つと選手との距離が近く熱気を感じ、今まで感じたことのない緊張感を覚えました。

今回大きな怪我もなく終えましたが、この経験を今後の柔道整復業を行う上でより深い知識の習得に繋がったことを感謝し、この貴重な経験を糧に、より一層の勉学に励まなければと痛感いたしました。



日本VSニュージーランド



(左) 吉原先生 (中) 莊司先生 (右) 助川先生

柔道整復師の誇りを胸に～ 「匠の技 伝承」プロジェクト参加報告

新井 俊行（水戸支部）

「柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く」昭和62年6月14日に制定された柔道整復師倫理綱領の一文である。

このたび公益社団法人日本柔道整復師会柔道整復術公認100周年記念事業「匠の技 伝承」プロジェクト指導者養成講座が開講されました。先ずは開講式に始まり、現在第1回橈骨遠位端骨折の整復固定施術実習及び同部位に対する超音波観察装置取扱技術実習、第2回肩甲上腕関節脱臼の整復固定施術実習及び同部位に対する超音波観察装置取扱技術実習が行われ、公益社団法人茨城県柔道整復師会より指導者候補として根本隆司会員、福田紘一会員と共に計3名で、ここまでの受講を無事終了しました。今後は第3回足周辺の骨折(外果骨折)、第4回頸関節脱臼についてと、本年度全4回の開催が予定されています。

指導者養成講座に先がけ、令和元年度には日整会館にて一般会員向け講習会全8回が行われ、指導者養成講座に関しても日整会館での開催予定でしたが、コロナ禍での感染予防対策のため1年間の延期を経て、開講式は、YouTubeでの生配信、講座はZoomでのオンライン開催となり、いずれも茨城県柔道整復師会館での受講となりました。

7月11日(日)の開講式では、日整松岡副会長開会の辞、工藤会長挨拶、三橋副会長挨拶、長尾学術教育部長講習概要説明の中で、「匠の技 伝承」プロジェクト最大の目的は、①施術における基本技術の考え方と指導方法の平準化を進めること(日整水準)、②「骨折・脱臼・軟部組織の損傷は接骨院で」「近くの接骨院に行けば安心できる」という状況を作っていくこと。



整復・固定施術実習

③超音波観察装置を柔道整復師の施術に取り入れることなどが掲げられ、これまで一子相伝、門外不出として多くは伝えられてこなかった本来の柔道整復術を後世に伝え残すと共に、超音波観察装置を正しく活用し新たな価値と信頼を創り上げながら、地域、国民の役立つ存在となっていくことの大切さをおっしゃられました。常に骨折・脱臼施術が行えるよう軸足を定めておくことが、柔道整復業界の持続可能性を見据える上での根幹を成すものであろうと強く感じさせられた次第です。

9月26日(日)には山口登一郎先生による第1回橈骨遠位端骨折の整復固定実習、11月7日(日)には田邊美彦先生による第2回肩甲上腕関節脱臼の整復固定実習、超音波観察装置取扱技術実習については両回ともに佐藤和伸先生による講習となり、先生方の長年の実戦経験に基づく細やかなコツや多様な工夫が凝らされた整復・固定方法は素晴らしい内容で、教科書では得ることのできない貴重な技術を知ることができました。

冒頭に書かせていただいた綱領にもありますが、いずれ指導者養成講座を終了し「匠の技 伝承」の指導者として活動が開始された際は、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、会員の皆様にできる限り多くの有益な内容を伝え、会員の先生方すべてが仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫けるよう、自身も努力を惜しまず精進する所存です。

最後になりますが、今回指導者候補としてご推薦いただいた上に、開講式、講習日には必ず会館まで足を運んでくださった竹藤敏夫会長、同じく藤田利光学部長に対し深く感謝申し上げ、「匠の技 伝承」プロジェクト指導者養成講座参加のご報告といたします。



超音波観察装置実習

私の散歩道 (おわり)

前回の68号に引き続き「私の散歩道（渡良瀬遊水地）」について、ご紹介いたします。

遊歩道を直進すると中央エントランスの橋に出て、横切って真っ直ぐ進みます、左側には川があり右側には公園の様に整備された原っぱや大きくなつた柳の木とかの樹木が間隔を作つて植わつていて貴重な日陰を作ってくれて、大変助かります。

また、この原っぱには絶滅危惧種の草が生えている場所が数か所あり、杭とロープで囲われて保護されている場所が多数あり、散歩中に運良く花を見られる時もあります。

歩いていると、上空には猛禽類の「チュウヒ」などが円を描くようにくるくるゆっくりと回りながら獲物を探して飛んでいる姿が頻繁に見られます。

時には、十数羽の猛禽類が空高くグルグル一か所に回つて飛んでいる姿を見て、こんなに多数の猛禽類が食べていける餌が取れる環境はすごいなと思いました。

この辺りでも数羽のウグイスの声を聴くことができます。

そのまま行くと「多目的親水ゾーン」の駐車場に突き当たるのでロードに戻つて子供広場に向かって歩くとトイレがあり、その駐車場には、カヌーやサーフボードを積んだ車が駐車していて台車に乗せてそこから湖に運んで、ヨットやウインドサーフィン・カヌーを楽しんでいる人が多数いて、年齢の高い人も冷たい水の中に入つて乗つているのを見ると、スポーツに年齢は関係ないのだなと励まされます。

特に北風・西風の強い日に見る、ウインドサーフィンは湖を横切る長い距離を風上から、波しぶきを立て飛びように疾走する姿は見ていて気持ちの良いもので



中ノ島よりヨシ原水門と日光連山を見る

す。そして戻りの風上に向かつても疾走できる熟練者に上手いなと心で拍手して、Uターンの時にもたもたして冷たい水の中に落水してしまう初・中級者を見てガンバレヨと心で励まします。

そこを過ぎると「ヨシ原浄化施設」のヨシ原が左側に現れて、そこの3段櫓の展望デッキに昇ると、ヨシ原や湖が一望でき、オオヨシキリなどの鳥類の姿や鳴き声を楽しめます。

以前そのデッキにとまって鳴いていた「カッコー」の姿を近くで見て、こんなにデカイ鳥がヨシキリの巣に卵を産んで育てさせてなのかと驚いた事がありました。

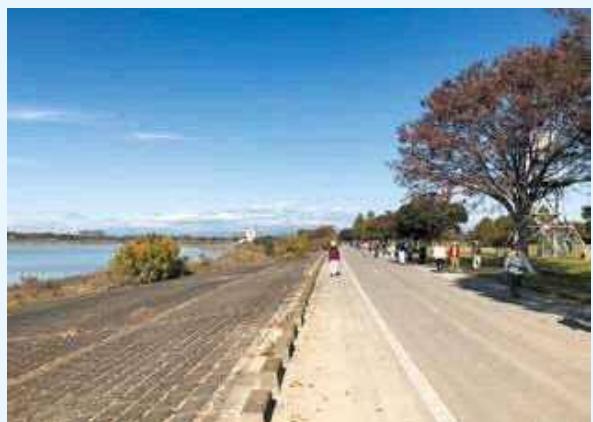
さらに進むとヨシ原浄化施設から湖への水門があり、そこに居るカラスはいつも数羽飛び交つてまるで水門の守り主のようです。

浄化施設の水門を過ぎると子供広場が目に入ります。

その広い原っぱには大きな木が数本あり、その下にテントやタープを張つてイスに座り、シートに寝ころんでいる家族の隣でバーベキューコンロから煙を上げて肉を焼いている人や、子供や犬と一緒に原っぱで楽しそうに走りまわつて遊んでいる家族の姿を見るのは、微笑ましくてとても良いものです。

その子供達を横目で見ながら直進して歩き、貸自転車前の駐車場に戻ると一周2時間ほどかかります。

この遊水地全体では、鳥類260種（内絶滅危惧種58種）、植物1,000種（内絶滅危惧種60種）あるそうで、歩いていては気が付きませんが他に昆虫類1,700種、魚類50種等のたくさんの動植物が生息しており、その中を、ゆっくりと歩いて太陽の光・風の音・季節ごとの鳥の声・虫の声や木々の移り変わり、そして遠くに見える筑波山・日光連邦・富士山の山々の姿を見て自然を感じるのが、私の散歩道です。（広報副部長 鈴木正嘉）



子供広場前

茨整発 【県民健康講座】



心の栄養になるお話

最近、不平不満の声を耳にする機会が増えています。コロナ禍において緊急事態宣言により自由な生活が制限され、ストレスを抱えた生活が多くなっているようです。

このような中でも、国民が助け合い協力し合って多くの人のお陰で生活できていることも事実です。そして、報恩感謝の心を大切にしたいとの新聞記事に出会いました。その内容をご紹介します。

困っている人に金を貸すときは「あげるつもりで貸しなさい」と昔から教えられています。戻してもらえないくともいいと思って貸しても、返済しない相手の顔を見れば、金を貸したままだと思い出すのが人情というものでしょう。請求はしないものの、お金を貸してやったのに、相手が感謝の素振りも見せないと不満に思ったりします。

「懸情流水 受恩刻石」(かけた情けは水に流し、受けた恩は石に刻む)との仏教由来の言葉があります。省略して「刻石流水」とも言われていますが、幸せな人生を歩むための大変な心掛けの一つです。

前段は自分が相手にしてあげたことは水に流して、何の見返りも求めない心です。しかし、人はどうしても自分が他人に与えた施しなどは、水に流すよう完全に忘れる事はなかなかできません。相手が自分の通りに動かないと、つい「〇〇してやったのに」とか、「恩知らず」と口走ったりします。

水に流すということは、許すということとは違い、そもそもなかつたことに対することです。人が困っている時に、身銭を切って駆けずり回り、助けてあげたことも、なかつたことに対するのですから本当に流水は難しいと思います。

後段は、受けた恩はいつも忘れずに感謝する心掛けです。われわれの生活は多くの人々に支えられて成り立っていますし、毎日のように世話になりましたり、時には助けられたりします。しかし、それが当たり前だと思っていると、その恩を恩と思わずに、忘れてしまいがちです。

とりわけ身近な配偶者など家族から受けている恩は忘れがちで、やってあげたことはしっかりと覚え



ています。仕事でも同じで、上司や同僚などの支えがあつてよい成績や目標が達成できるのですが、ついつい自分の力だと過信してしまいます。不平や不満を石に刻み、受けた恩は水に流すようでは幸せは訪れません。せめて報恩感謝を心に刻み込みたいものです。(日本時事評論令和3年10月1日号より)

■新入会員■



水戸支部 慎 幸治

けやき台鍼灸整骨院

水戸市けやき台3-6-1 スカイヒルズ103

☎029-297-1057



県南支部 成島 清崇

なるしま接骨院

守谷市美園1-1-1

☎0297-44-7779

《訃 報》

宮部 恵子 (みやべ けいこ)

水戸支部 宮部 和浩 会員の母

7月31日死去 71歳

深谷 武夫 (ふかや たけお)

水戸支部 深谷 和久 会員の父

9月10日死去 91歳

廣津 ナカ (ひろつ なか)

県南支部 廣津 龍司 会員の母

9月15日死去 92歳

吉岡 誠一 (よしおか せいいち)

県西支部 吉岡 拓生 会員の父

10月4日死去 65歳

堤 和男 (つつみ かずお)

県南支部会員

11月10日死去 81歳

編 集 後 記

最近、ショックだったことが…。先日支部の先輩方とお話しする機会があり、「肩関節脱臼一人整復法」の話題で盛り上がったが、私はその話について行けませんでした。

公益社団法人日本柔道整復師会では、確かな知識と技術を継承し後世に伝承できる柔道整復師の育成を目指す『匠の技 伝承プロジェクト』が二年前に発足、現在は指導者養成講座を実施しており、今後は、会員に対して講習会が開催されていく予定だと伺いました。

信頼され必要とされる整骨院・接骨院にする為に、知識を深め技術を磨くことは大切であることを再認識し、気を引き締め直して日々精進する今日この頃です。

次号からも会員の先生方のお役に立てるような情報満載の広報誌作りを第一に心掛けていきますので、楽しみにお待ちいただけたら嬉しく思います。

(広報委員 長谷川秀樹)

募集代理店

Aflac

「生きる」を創る。

北関東ファミリー 株式会社

<http://www.kfam.jp.net/>

0120-48-3376 FAX029-248-8522
〒310-0842 水戸市けやき台2-14-1

■アフラックサービスショップ ■

け や き 台 店 / 0120-48-3376
イオンタウン水戸南店 / 0120-91-8608
ロゼオ水戸県庁前店 / 0120-97-8659

あなたの未来に、ずっと寄りそう。

生20-3702, 業務部

**保険の見直しをしてみませんか?
あなたに『ベストな保険』
お手伝いをいたします!**

三井住友海上火災保険 ハイグレードエージェント
三井住友海上あいおい生命 エグゼクティブ・メンバーズ・クラブ ダイヤモンド
三井住友海上プライマリーライフ

サンツクバ 株式会社

お問い合わせは **TEL.029-841-5858**

サンツクバ 詳しくはホームページをご覧ください。
土浦市中村南 1-2-23 URL <http://www.suntsukuba.com>

**茨城県柔道整復師会会員の皆さんへ
お得なお知らせです! 日本柔道整復師会契約数 765メーター^{2019年6月現在}**

電気料金見直しでコスト抑え込み!

ミツウロコでんき切替実績(参考)

A 接骨院 (従量電灯 B 60A)	年間 286,774円 ⇒ 年間 253,764円	年間 33,000円の削減
C 接骨院 (従量電灯 B 50A)	年間 149,966円 ⇒ 年間 140,149円	年間 9,800円の削減

日本柔道整復師協同組合 指定登録業者

お問い合わせ先 **0120-504-579** 受付時間 9:00～19:00
(日・祝日を除く)

△ミツウロコグループ

一生懸命のパートナー
第一生命

Dai-ichi Life Group

安心の先にある幸せへ。
笑顔、夢、希望があふれる毎日と未来のために、私たちは生命保険の枠を超えて、一人ひとりの「クオリティ オブ ライフ(QOL)」向上に貢献していきます。

第一生命保険株式会社

〒100-8411 東京都千代田区有楽町1-13-1
TEL 03-3216-1211 (平日) 受付時間 平日午前9時～午後5時
第一生命ホームページ <https://www.dai-ichi-life.co.jp/>

保険のことならなんでもご相談ください

取扱保険会社 40社以上

朝日生命 Manulife ソニー生命
日本生命 MetLife メディケア生命
Rakuten 楽天損害 東京海上日動

は～とすとほっと ほんの110番!!
ひたち野うしく店
029-878-2285
〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東4-26-1
JIMビルB号室

WEBからも予約できます!
[http://www.hokken110.com](#)

QRコード

あなたに
合ったプランを
提案します!

セキスイハイム

茨城柔道整復師会会員の皆様に
お得な3つの特典!

特典1 新築工事請負契約
建物本体価格の**3%割引**

特典2 リフォーム工事請負契約
50万円以上の請負に限り、請負価格の**3%割引**

特典3 左記以外のその他契約
その都度協議の上**特典を決定**

お問い合わせ・資料請求・ご相談・展示場へのご来場予約は
0120-013-816 または **茨城セキスイハイム** 検索

茨城セキスイハイム株式会社
〒310-0852 水戸市笠原町 600-62

おかげさまで**49周年**

塙本工業株式会社

ギフトセンターツカモト

茨城県稲敷郡阿見町荒川本郷2880-2

TEL 029-834-2560 FAX 029-834-2563

団体保険は接骨院経営者の基礎となる保険です！

柔道整復師 総合補償制度

総合保険コンサルタント・賛助会員

アームリンク株式会社

代表取締役 小林 和義

TEL 027-255-3233

URL <https://armlink.org>



ドローンのことならなんでも承ります！

ドローン産業株式会社

茨城県土浦市大和町7-19

TEL 029-834-2560 FAX 029-834-2563



伊勢瓦グループ
水戸プラザホテル
〒310-0851 次城県水戸市千波町2078-1 Tel.029-305-8111(代表)
<http://www.mito-plaza.jp/>

サービス継続率80%以上!!
月額 3,300円~
(税込)
ホームページが持てる

ほねペジは接・整骨院専門の
格安ホームページ制作サービスです
★初期制作費として初回のみ別途33,000円(税込)がかかります。

お問い合わせ・お申込みはこちら
03-6272-8575 ほねペジ 検索

運営会社：株式会社H.S.K 東京都千代田区神田三崎町2-7-10帝都三崎町ビル8F



お客様アドバイザーは
フコク生命オリジナル ご当地キティとともに
夢と安心をあなたにお届けしていきます。



水戸支社オリジナル
ご当地キティ
Hello Kitty
© 2021 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. L617186
「Hello Kitty」は、フコク生命のイメージキャラクターです。

富国生命保険相互会社 水戸支社
〒310-0026 水戸市泉町1-14 水戸フコク生命ビル5F ☎029-221-2384

すてきな未来応援します
フコク生命

広告-020-0031 (2021.6.25)

接骨院・整骨院専用のレセコンなら

三四郎くん



株式会社 エス・エス・ビー

〒305-0853 茨城県つくば市榎戸748-2 沼尻産業ビル
TEL 029-839-0346 / FAX 029-838-0874
<https://www.sanshiro-net.co.jp/>



導入実績
10,000件以上!



他社からのデータ移動も
お任せ下さい!

※一部ご希望に添えない場合があります。